

保護者用 放課後等デイサービス評価表(step)

利用登録保護者数 18名(※2019・1.9現在)

回答数 12名(※回答なし あり)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	7	2	3	<ul style="list-style-type: none"> 活動をするには、少し狭く感じる。 現状は、仕方ない。(理解はしています) 以前よりも広くなったし、スペースなりに活動の内容を考えてくれている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	5	5	2	<ul style="list-style-type: none"> 男性の職員が少ない。(男児の場合、トイレ介助や着替えがあるので) 児童の人数に対して、職員の人数が足りているかわからない。 現在、週1のペースでの利用なので、把握出来ていない。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	4	8		<ul style="list-style-type: none"> 事業所前の駐車スペースにある車止めの段が気になる。(つまづきの心配がある) スロープや手すり等のバリアフリーがきちんと出来ていないように思う。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか。	10	2		<ul style="list-style-type: none"> 個人にあった計画(課題等)をよく考えてもらっている。 パズルやマッチング等、子どもが出来る課題を与えてほしい。 定期的にモニタリングをしているので、そこで話
	⑤	活動のプログラムが固定化しないように工夫されているか。	10	1	1	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが楽しく過ごせるように、多く工夫されている。 毎回工夫して楽しませてもらっている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	4	7	1	<ul style="list-style-type: none"> 障害がある、ない関わらず、それぞれに個人差があるが、家の子には良い刺激になっている。 外出してお出掛け等も多くあるので、交流までとは言わないが触れ合う機会はたくさんある。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	9	3		<ul style="list-style-type: none"> 事細かに書いてある。 契約の際に説明があった。

		チェック項目 こうもく	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見 いけん
保護者への説明等	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。	10	1	1	・伝え合えていると思う。もう少し面談等の機会が増えるといいと思う。 ・毎回、連絡ノートを利用して近況報告やその日の出来事等を伝え合えている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	8	2	2	・話し合いや、面談の機会が増えるといいと思う。 ・モニタリングや送迎時にお話することもある。
	⑩	父母会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	3	5	4	・父母会は全くなく、保護者同士の連携も取れていない。 ・全く知らない。 ・各家庭の都合やスタンス等で正直難しいと思う。 ・ぜひ、そのような場を作ってほしい。
保護者への説明等	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	3	2	・怪我などについては説明があるが、他からどのような苦情があるかは間接的にしか聞こえてこない。 ・苦情になるようなことがまずない。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	11	1		・よく、子どもの表情や言葉を聞いてもらっており、『こんな言葉が出た』等の新たな発見がある。 ・モニタリングや連絡帳の活用。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	7		・行事予定等は予定表にしっかり書いてある。 ・行事予定表があるので、分かりやすく、子どもも楽しみに待っている。
	⑭	個人情報に十分注意しているか。	12			・安心している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
非常時等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。	3	8	1	・緊急時対応は出来ていると思うが、感染症については一部のよう思う。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	5	6	1	・避難訓練は元里と一軒に行われていると聞いたことがある。 ・1階なので、あまり心配はしていませんが、いざという時どこへ避難するのか教えてほしい
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか。	10	2		・子ども同士の関わりは成長に大きく繋がっていると 思う。 ・『明日stepだ』と楽しみにしているほどです。
	⑱	事業所の支援に満足しているか。	9	3		・相談や協力については、とても満足している。 ・緊急連絡の時間が一方通行です。 ・お出掛け時の対応が出来ていない。 ・長期休暇の時は大変助かり、宿題もしっかりやって帰ってくるし活動も充実している。

その他、ご意見等ありましたら、自由にご記入ください。

・職員の出入りが激しい。
 ・事業所の職員の方との関わりがとても大切だと思うので、もっとお話しできる機会を設けて欲しい。
 ・用意しているおやつをローカロリーのものにしてもらいたい。
 ・ケンカや争いごとが嫌いです。特に大声での叱責は苦手。家の中で家族が言い争っていると、体で表現します。Stepでの活動
 や学習も穏やかな空間であることを願っています。
 ・急な変更にも柔軟に対応してもらい、とても助かっている。本人も通所を楽しみにしている。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表(step)

※職員数 4名 全職員回答 回答なし有り

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。		2	2	・勉強をするスペースと活動するスペースを分けているが、利用者により集中して取り組める環境を作れるように改善して行きたい。
	②	職員の配置数は適切であるか。		2	2	・配置はみたしているが、時間帯によっては送迎に出ている為、スタッフの数が足りないように感じることもある。 ・スタッフで協力し合って支援している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。		3	1	・出来る限り取り組んでいるが、完全ではない。 ・足が不自由な子や癲癇を持っている子は移動をする時に手を握って誘導している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2	2		・毎日の朝礼の時に各児童のフィードバックを行い、各スタッフの意見を聞き取り、支援に活かしている。
	⑤	保護者向けの評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	3	1		・その都度、何かあれば保護者へアンケートを取って業務に活かすようにしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	2	1	1	今年度中にホームページに掲載する予定。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	2	1	・保護者から要望があった時は一度スタッフ同士で話し合いを行い、なるべく対応するように努めている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	3	1		・定期的に研修会を開いている。今後は外部の研修にも積極的に参加して行きたい。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	3	1		・見学や契約の際に、保護者の方からしっかりと状況の把握をした上で、アセスメントにおこしている。何よりも、本人さんと保護者さんの意向を大事にしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	3		1	・マニュアル化されたアセスメントツールを使用し、契約時に保護者の方に聞き取りを行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	2	2		・基本的には職員間で意見を出し合い、話し合いを行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか。	3	1		・季節ごとの行事を取り入れるように心がけている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	3	1		・平日は宿題等すべきことがある人以外は、個々の課題設定し取り組んでもらっている。土曜日や長期休暇中は様々な活動、
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	2		・個別活動の時間がなかなか取れていないのが現状で、今後改善していかなければならない

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	3	1		・朝礼時に前日の振り返りを行い、その日の予定や支援内容・役割の確認等を行っている。 ・朝礼に参加できなかった職員にもわかるように朝礼日誌に記録として残し、参加した職員が伝えるようにしている。
	⑯	支援終了後に、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	2		・送迎後は特に気になることは報告し合い、気付いた点などは翌朝の朝礼時に報告し、情報を共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	1		・ケース記録へ細かく記録してフィードバックや会議等へ活用している
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	2	2		・モニタリングは定期的に行っているが、保護者の方によってはなかなか時間が取れず、時期がずれることもある。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	1	3		・ガイドラインの内容が確認できていない。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	3	1		・スタッフ全員がしっかりと把握するようにしている為、誰が出てもいいようにしている。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	4			・毎週金曜日に次週の予定表を各学校から貰うようにしており、何かあれば送迎時に申し送りをしてもらっている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。		2	2	・今までに対象となる児童がいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	3		・利用開始前に相談支援事業所又は保護者の方を通じて情報の共有を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		2	2	・ここしばらく小学生児童の利用者が多く、行う機会がないが、今後そのような時期が来れば連携して行きたい。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	2	2		・担当者会議等では、よく話をしている。機会があれば積極的に参加していきたい。
	㉖	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	2	2		・同じグループ内の放課後等デイサービスの事業所と合同のイベントを行っている。 ・地域の高齢者施設へ、季節ごとのイベント等で参加している
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	1	3		・久留米地区の自立支援協議会の主催の研修会へは出来る限り参加をしている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4			・送迎時にしっかりと状況を話すようにしている。 ・連絡帳を活用して伝えている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	1	3		・助言等を行うことはある。 ・保護者からの要望には極力応えるようにしている。
保護者への説明責任等	㉑	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1	3		・契約の際に話をしている。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	1		・保護者の方から相談がある際は、しっかりと話を聞き、助言を行うようにしている。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。		1	3	・今までに開催をしたことがない為、今後前向きに検討して行きたい。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	1		・苦情に関してはしっかりと対応することを心掛けている。苦情があった際は、職員間で話し合い、すぐに対応するようにしている。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	3	3		・活動概要や行事予定は事前に保護者へ連絡帳や案内を出して発信している。
	㉖	個人情報に十分注意しているか。	4			・常日頃より、情報の漏洩には気を配り気を付けている。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			・声掛けの仕方や、内容の理解が出来るように配慮している。 ・手話教室へ通い、聴覚障害の児童にも意思の疎通が出来る。
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。		1	3	・グループとしては数回行ったことがあるが、事業所としては企画したことはない。
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	2	1	1	・マニュアルはあり、職員間では周知しているが、保護者には伝えてはいない。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4			・年に二回、避難訓練を行っている。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2	2		・施設内でも研修を行っており、外部の研修にも参加している。
非常時等の対応	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	1		・契約の際に十分に説明を行い、了解を得ている。
	㉝	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	2	1	・契約の際にアレルギーについては尋ねるようにしている。 ・医師の指示書については、今までにもらったことがない。
	㉞	ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか。	3	1		・怪我や事故があった際は報告書を作成し、職員間で共有をして事故防止の為に話し合いを行っている。